

浴風会病院 だより

No 11

浴風会病院 広報誌



社会福祉法人浴風会は令和7年1月
創立100周年を迎えました。

目次	歯科外来の紹介	...	2
	リハビリテーション科の紹介	...	3
	浴風会病院トピックス	...	4
	認知症マップ作成の取り組み		

基本理念

- 理想の高齢者医療をめざして
- 患者さんに信頼され、喜ばれる病院
- 職員が働きやすく、働きがいのある病院
- 地域社会に貢献できる病院

運営方針

- 患者さん本位の医療の推進
- 高齢者専門医療の推進
- 地域の医療・介護サービス提供機関との連携推進
- 人材の育成
- 安定した経営基盤の確立



2026年4月号
季刊誌

歯科外来の紹介

浴風会病院の歯科外来をご紹介します。

当院の歯科外来は、高齢者の一般歯科診療と嚥下評価を行っています。

※インプラント診療と口腔外科疾患（顎関節の病気、口の中の腫瘍・粘膜の病気など）の診療は行っていません。

一般歯科診療

認知症の患者さんの診療も、可能な範囲でお引き受けしています。診療をご希望の場合は、予約申込み時にその旨を担当者にお伝えください。



嚥下評価

嚥下（飲食物の飲み込み）に問題があると、気管に入って肺炎を起こしたり、時には窒息したりすることもあります。当院では嚥下内視鏡を用いて診断し、その方に合った食べ物や飲み物をご紹介します、食事の取り方をご説明しています。

口腔ケアのご案内

口腔ケアは、口の中の健康状態を維持し、病気を予防し、口の働きを回復させることで、生活をよりよくする科学的な技術です。

口の中の状態を診察する、汚れを取り除く、入れ歯の具合を見て手入れをするなどが口腔ケアの基本です。

口の中が健康になると、飲む・食べる動作が改善し、食事が摂りやすくなります。また、口の動きが良くなることで、話しやすくなり、コミュニケーションが改善することもあります。さらに、口の中が清潔に保たれると、誤嚥性肺炎を予防できます。

当院では、外来診療で口腔ケアを行っているほか、入院中の患者さんにも定期的に口腔ケアを行っています。



歯科受診を希望される方、外来での口腔ケアに関心のある方は、歯科外来までお気軽にお問い合わせください。

※歯科外来は【予約制】です。

03-3332-6511（代）

歯科診察日時

月・火・水・金曜日 9:30-12:30 / 13:30-16:00

浴風会病院のリハビリテーション科

浴風会病院のリハビリテーション科をご紹介します。

理学療法士（PT）22名、作業療法士（OT）19名、言語聴覚士（ST）4名のスタッフが、入院リハビリテーションと訪問リハビリテーション（介護保険のみ）を提供しています。

「入院リハビリテーション」

・回復期リハビリテーション病棟

脳卒中・運動器疾患・内科疾患に伴う廃用症候群など、幅広い患者さんを受け入れています。75歳以上の方、認知症を合併された方も多く入院されています。リハビリへの拒否や気分の波がある場合でも、病棟スタッフと密に連携し、介入時間を柔軟に変更するなど、一人ひとりに合わせた対応を大切にしています。また、ご家族への介護指導や介助方法の伝達も積極的に行い、退院後の安全な生活環境づくりをチームで支援しています。

一方で、壮年期の方や社会復帰を目指す患者さんへの対応にも注力しています。365日体制を活かし、必要に応じて負荷をかけた訓練プログラムを提供できるように整えています。

「高齢でリハビリが進むか不安がある」という方から「集中的な介入で早期復帰を目指したい」という方まで、状態に応じて、支援いたします。お気軽にご相談ください。



・地域包括ケア病棟

急性期後の継続リハビリや在宅・施設等で体調を崩された方の早期回復を支援しています。医師や看護師とリハビリ職が連携し、治療からリハビリへスムーズに移行できるよう体制を整えています。病棟スタッフと一丸となり、日々の生活動作そのものをリハビリと捉えた「生活リハビリ」を組織的に実施することで、活動量の維持・向上を目指しています。

在宅復帰に不安がある方に対しても、早期から生活環境を見据えた介入やご家族への介助指導を行い、安心できる退院準備を進めていきます。住み慣れた地域へ自信を持って戻れるよう、病棟全体のチーム力でサポートいたします。



屋外歩行訓練

・医療療養病棟

急性期を経て、病状の安定した方の療養生活を安心して、心地よく送れるよう、体力や機能維持のため運動量の確保や関節拘縮、褥瘡予防、肺炎予防のためポジショニング、離床、呼吸リハビリなど病棟スタッフと共に取り組んでおります。



入浴訓練

「訪問リハビリテーション」

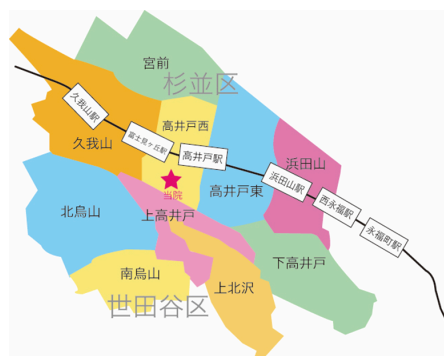
当院をかかりつけとされる方を中心に介護保険による訪問リハビリテーションを実施しています。専門スタッフがご自宅へ伺い、身体機能の維持や向上、また認知症等でお困りの場合も一人ひとりの生活に寄り添いながら、毎日の困りごとを一緒に減らしていくことを大切にしています。

～訪問範囲～

【杉並区】

高井戸西、高井戸東、宮前、
上高井戸、浜田山、久我山
下高井戸4・5丁目

【世田谷区】北鳥山、南鳥山



浴風会病院 TOPICS

認知症マフの作成に取り組んでいます

認知症マフとは…

認知症の人の落ち着かない手を穏やかに温かく保つためのニット製品をいいます。筒状で両端から手を入れられるデザインで、柔らかくカラフルな本体が特徴です。筒の中には、握って安心できるようなアクセサリを付けます。

認知症の人は、思う通りにいかず焦ったりイライラしたりすると気持ちの整理がつかず不安な状態（焦燥感）がみられることや目についたものを握ってしまう傾向にある人がいます。マフの筒の中には必ず握ることのできる毛糸玉などのアクセサリを入れます。マフの中にある柔らかい物を握ったり離したりすると癒し効果やリラックス効果、ストレス緩和の作用があります。



浴風会病院でも、スタッフが手作りした認知症マフを認知症ケアに活用しています

身体拘束最小化チームが設置されたことをきっかけに、認知症マフを導入することになりました。マフの作成は、当院のスタッフが手作りで行い、少しずつ使用できる患者さんも増えています。中には、マフを複数提示すると嬉しそうに好きなものを選んで使用する方もおり、その様子が患者さん・スタッフ双方がとても穏やかで、マフの効果が実感できた瞬間でした。このように認知症マフが声掛けのきっかけとなり、スタッフと認知症の方とのコミュニケーションが進むこともあります。また、治療が優先される病棟では、身体拘束の縮小化にもつながっています。

今後は、地域の方と協同して認知症マフを作成しながらお話しできる場を作る予定です。認知症の方が少しでも安心安全な入院生活が送れるように、これからも取り組んで行きたいと思えます。



無料送迎バスのご案内

社会福祉法人浴風会は、高井戸駅からの無料巡回バスを運行しています(平日のみ・土日祝は運休) 都営高井戸西住宅を経由し、所要時間は約10分です。降車場所は病院前です。



浴風会巡回バス時刻表

発車時刻表 (平日のみ ・ 土日祝は運休)										
	8時	9時	10時	11時	12時	1時	2時	3時	4時	
病院前	30	0 30	0 30	0	運 休	30	0 30	0 30	0 30	
浴風園前	33	3 33	3 33	3		33	3 33	3 33	3 33	3
15号棟前	35	5 35	5 35	5		35	5 35	5 35	5 35	5
12号棟前	37	7 37	7 37	7		37	7 37	7 37	7 37	7
高井戸駅前	40	10 40	10 40	10		40	10 40	10 40	10 40	10
12号棟前	42	12 42	12 42	12		42	12 42	12 42	12 42	12
15号棟前	44	14 44	14 44	14		44	14 44	14 44	14 44	14
病院前 (浴風園行き)	46	16 46	16 46	16		46	16 46	16 46	16 46	16
浴風園前終着	48	18 48	18 48	18		48	18 48	18 48	18 48	18

社会福祉法人浴風会 浴風会病院

電話番号：03-3332-6511 (代) FAX：03-3332-7671

ホームページ：<https://www.yokufu-hp.jp/>

住所：東京都杉並区高井戸西1-12-1



外来担当表 (2026年4月時点)



浴風会病院 ホームページ

